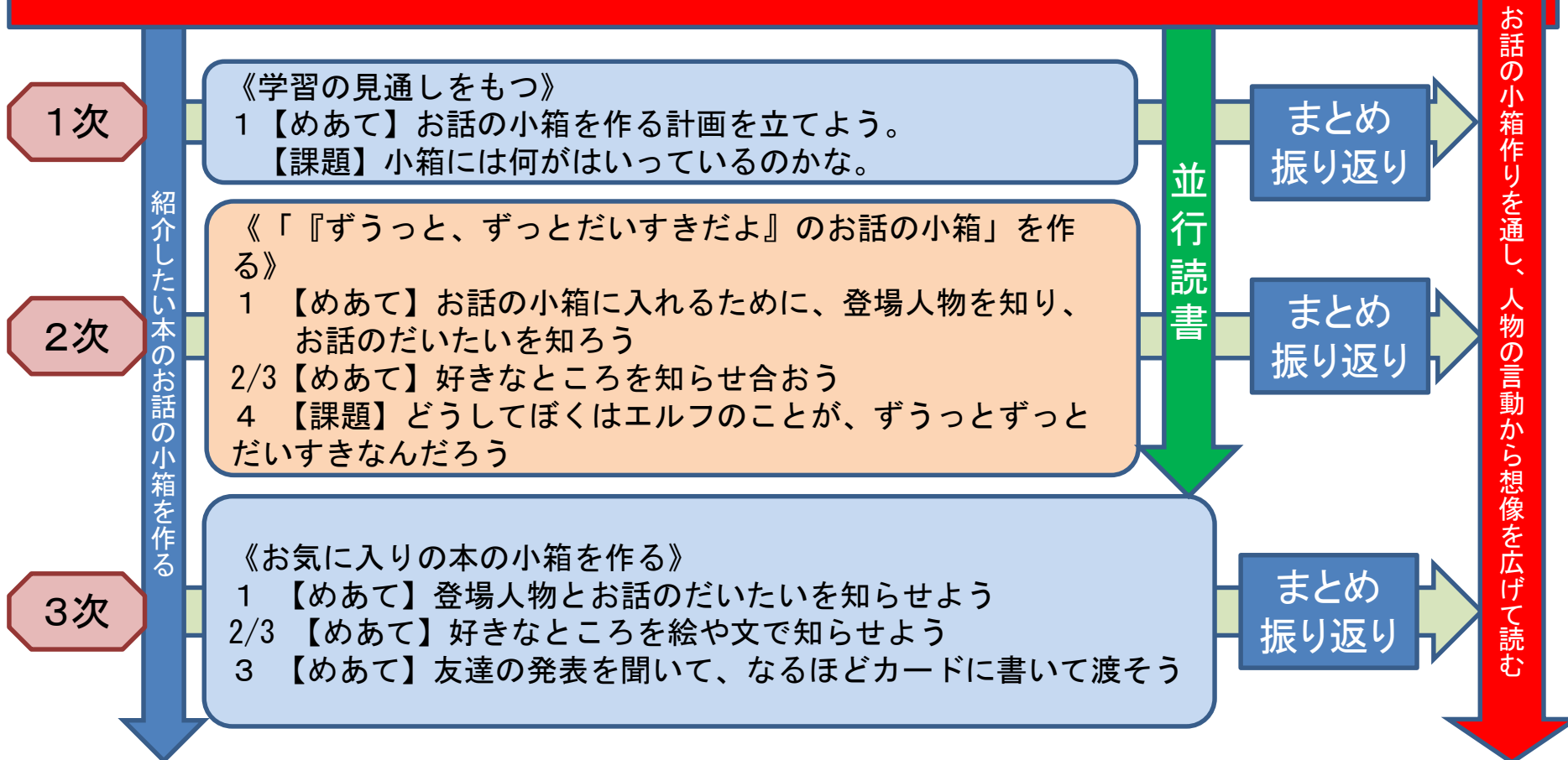


小学校国語科単元計画【第1学年：読むこと】

【単元のねらい】好きなところを見つけながら、お話の小箱を作ることを通して、登場人物の行動を中心に想像を広げて読む力を高める

【単元のめあて】お話の小箱を作って、お気に入りの本を紹介しよう

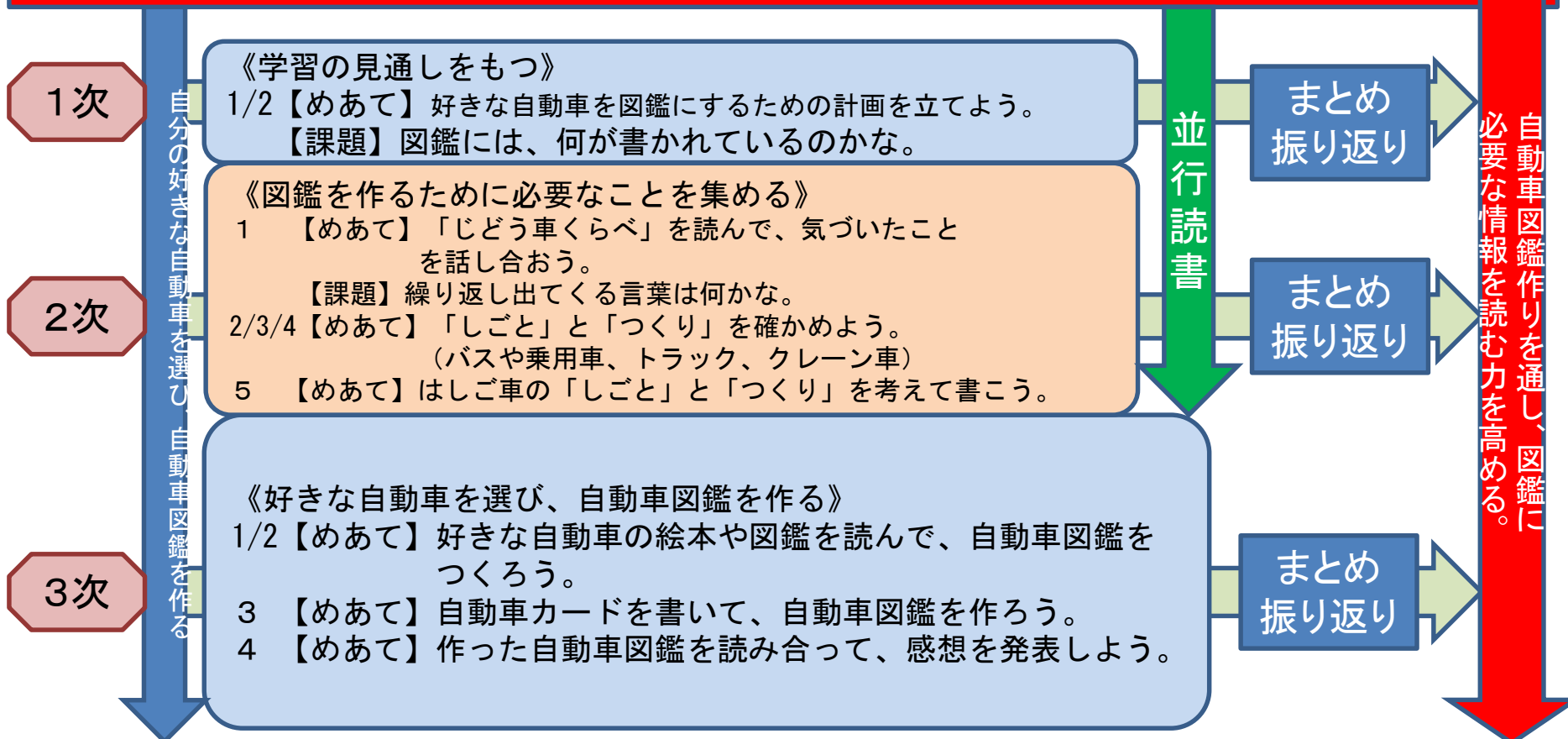


【単元の振り返り】(記述例)登場人物のしたことや言ったことに気をつけて読むとお話のことがよくわかる。お友達の好きなところを聞くと、なるほどと思うことがある。おもしろそうな本がいっぱいある。本を読むのは楽しいな。

小学校国語科単元計画【第1学年：読むこと】

【単元のねらい】自動車の「しごと」や「つくり」について、自動車図鑑作りを通して、実際の図鑑から必要なことを選び、書き抜くなど、必要な情報を読む力を高める。

【単元のめあて】だいじなことをかきぬいて、1年2組のじどうしゃずかんをつくろう

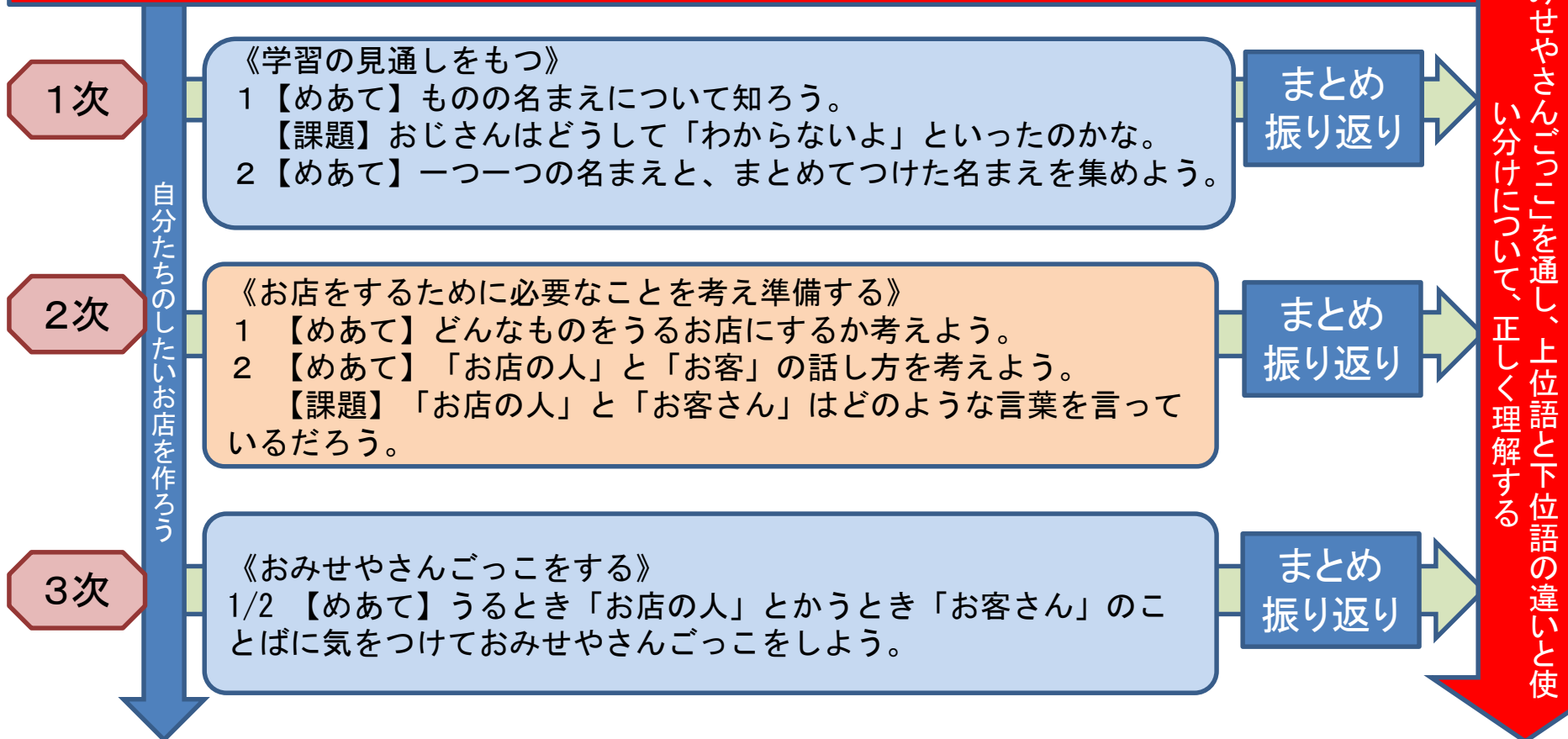


【単元の振り返り】(記述例)自分の好きなお気に入りの自動車の「しごと」と「つくり」を絵本から書き抜いて、図鑑にできたよ。お友だちの図鑑を見て、たくさんの自動車の「しごと」と「つくり」が分かったよ。クラスで作った図鑑を他のクラスのお友だちにも見てもらいたいな。

小学校国語科単元計画【第1学年：伝国 話すこと・聞くこと】

【単元のねらい】生活経験をふまえた「おみせやさんごっこ」をすることを通して、意味による語句のまとめりや上位語・下位語の関係に気づいたり、互いの話を集中して聞いたりする力を高める。

【単元のめあて】お店の人やお客になって「おみせやさんごっこ」をしよう。

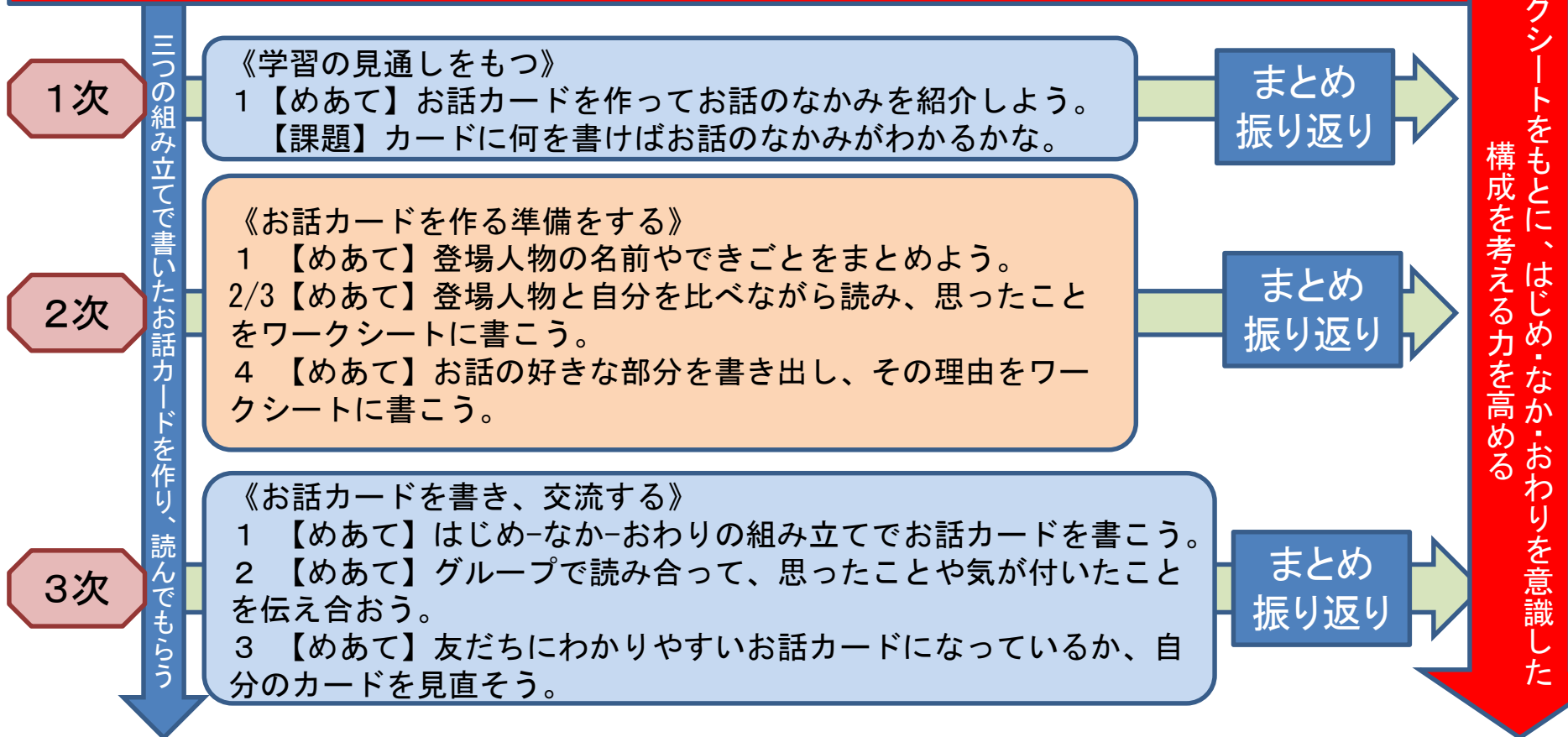


【単元の振り返り】(記述例)ものの名まえには、一つ一つの名まえとまとめてつけた名まえがあるんだな。かいものをするときは一つ一つの名まえをいわなくちゃならないんだね。さかなやさんでいろいろなさかなの名まえをおぼえたよ。ちがうお店もつくってみたいな。

小学校国語科単元計画【第2学年：書くこと】

【単元のねらい】 あらすじや内容を考えたお話カード作りを通して、はじめ・なか・おわりの構成で文章を書く力をつける

【単元のめあて】 お話のなかみを考えて、友だちに伝わるお話カードを作ろう

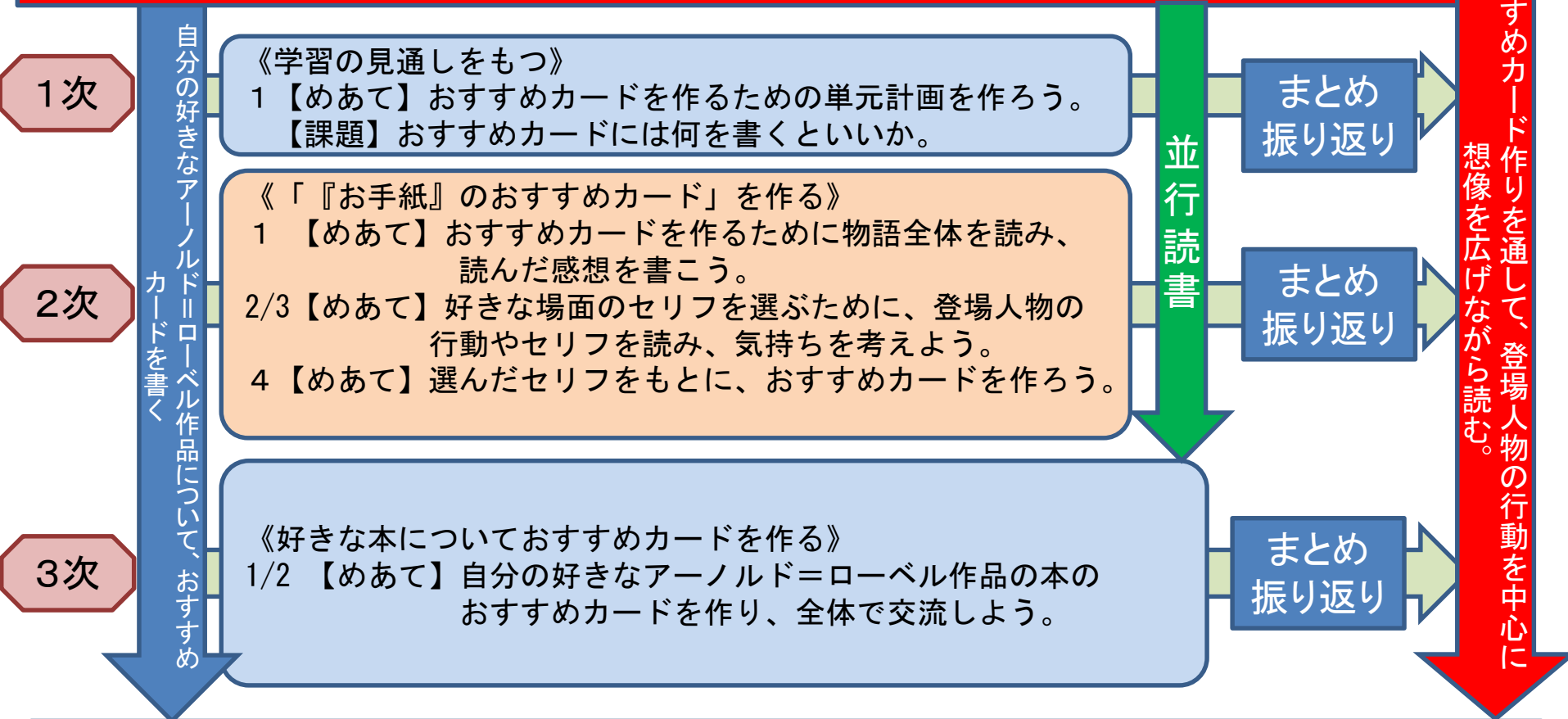


【単元の振り返り】 ワークシートをもとに、はじめ・なか・おわりのまとまりでお話を書くことができた。

小学校国語科単元計画【第2学年：読むこと】

【単元のねらい】自分の選んだお話の、好きな場面のセリフを紹介する活動を通して、場面の様子について、登場人物の行動や出来事をもとに想像を広げながら読む力を高める。

【単元のめあて】自分の選んだお話の好きな場面のセリフをおすすめカードで紹介しよう

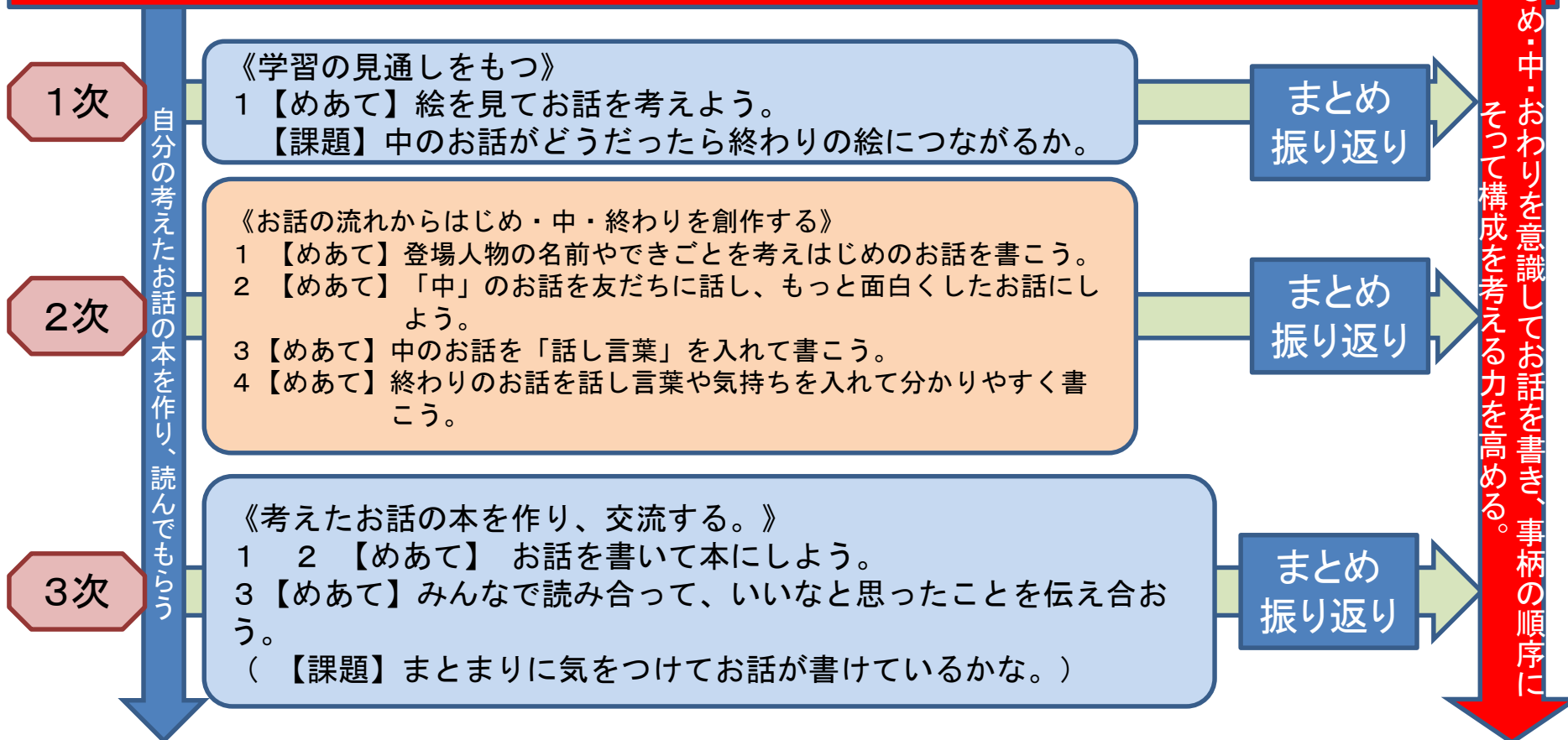


【単元の振り返り】(記述例)みんな、いろいろな場面のセリフを選んでおすすめしていた。また、同じ場面のセリフを選んでいても、違う理由でそのセリフを選んでいる人もいて、それぞれ感じ方が違うんだなと思った。

小学校国語科単元計画【第2学年：書くこと】

【単元のねらい】想像したことをもとに、はじめ・中・終わりを意識したお話作りを通して、事柄の順序にそって構成を考える力を高める

【単元のめあて】初め・中・終わりに気をつけて、お話絵本を作ろう



【単元の振り返り】はじめ・中・おわりのまとまりで楽しいお話が書けた。友だちに〇〇のところがおもしろかった、ドキドキしたと言われたので、うれしかった。また違うお話も書いてみたい。

小学校国語科単元計画【第3学年：書くこと】

【単元のねらい】冒険物語を書くことを通して、物語の構成を考えたり、想像したりしたことを書く力を高める

【単元のめあて】楽しい「たから島のぼうけん」の物語を書いて友達と読み合い、感想を伝え合おう。

1次

《学習の見通しを持つ》

- 1 【めあて】今までに読んだ冒険物語について話し合い、単元の計画を立てる。
- 2 【課題】楽しい冒険物語を書くにはどのようなことに気をつけたらよいか。

まとめ
振り返り

2次

《「たから島のぼうけん」を書く》

- 1 【めあて】「地図を見て設定を決め、あらすじを考えよう」
- 2・3 【めあて】「物語の組み立てを考えよう」
- 4・5 【めあて】「場面の様子や会話文を入れてくわしく書こう」
- 6 【めあて】「物語を読み返して清書しよう」

まとめ
振り返り

3次

《できあがった物語を全体で交流する》

- 1 【めあて】できた物語を読み合い、感想を伝え合おう

まとめ
振り返り

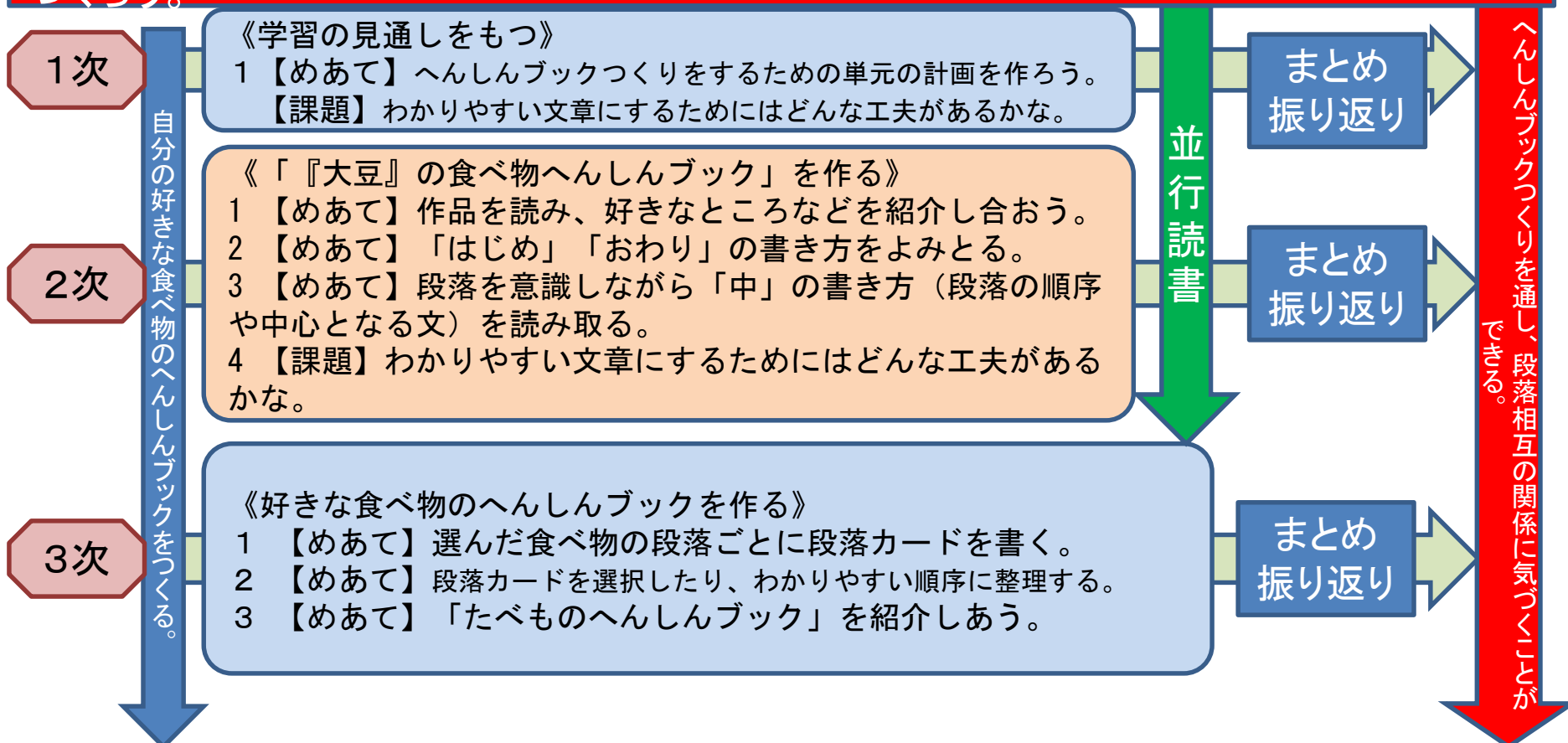
創作活動を通して、冒険物語の構成や表現の仕方を学ぶ

【単元の振り返り】(記述例)楽しい物語を書くには、場面設定や事件とその結末などを考えて書いたり、場面の様子や人物の気持ち、会話文を入れたりすることが大切だとわかった。

小学校国語科単元計画【第3学年：読むこと】

【単元のねらい】繰り返しでてくる言葉や、問い・題名とつながりのある言葉を探したり見つけたりすることについて、それらの言葉をてがかりに食べ物へんしんブックをつくることを通して、中心となる語や文をとらえて段落相互の関係を考えて読む力を高める。

【単元のめあて】わかりやすい説明の仕方を生かした食べ物のへんしんブックをつくらう。

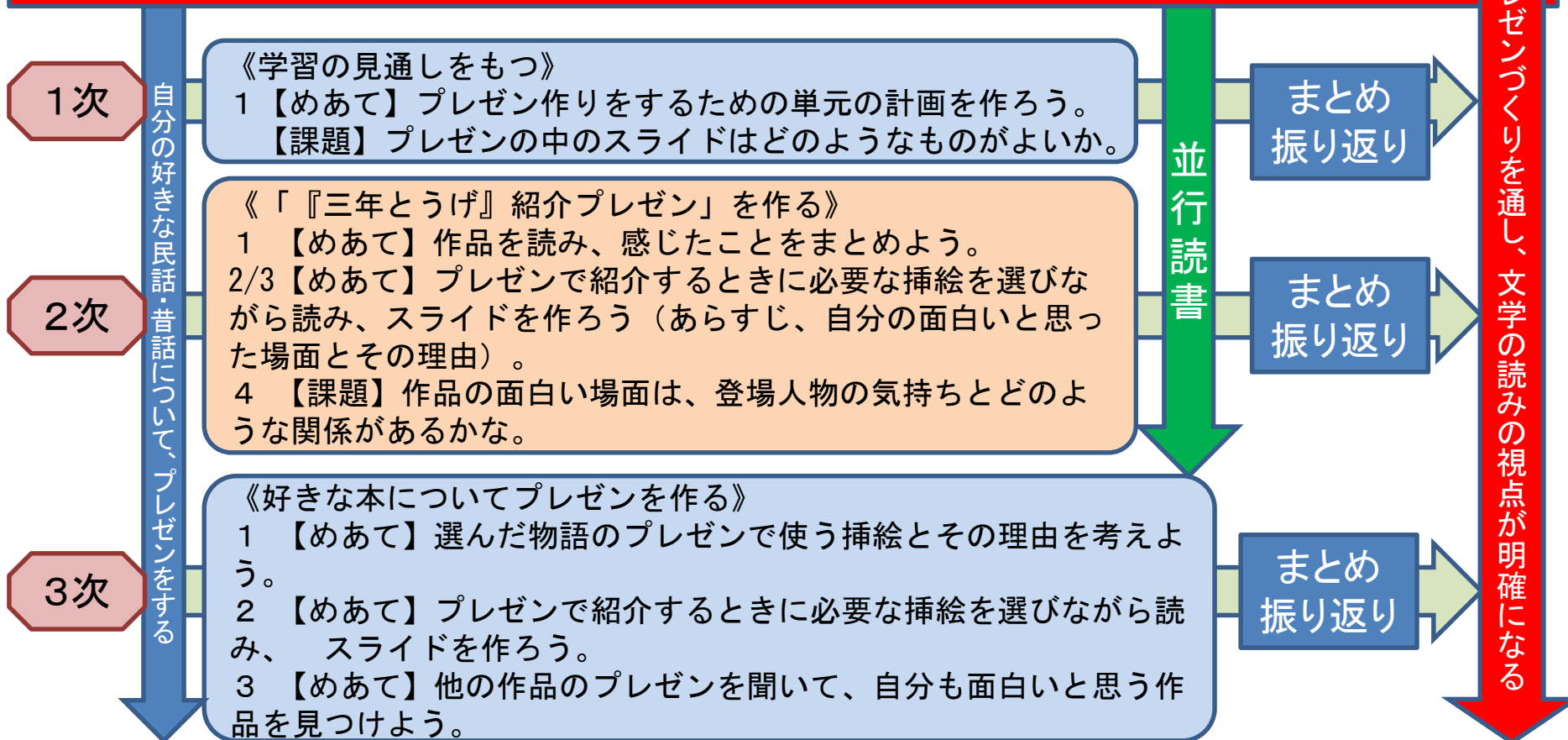


【単元の振り返り】食べ物を説明するときを使うとわかりやすい言葉や文章がわかった。
順番に気をつけて読むとわかりやすいね。

小学校国語科単元計画【第3学年：読むこと】

【単元のねらい】登場人物の性格や気持ちの変化について、作品の面白さをプレゼンする活動を通して、叙述を基に想像して読む力を高める。

【単元のめあて】お気に入りのお話をプレゼンテーションしよう



【単元の振り返り】作品の面白さを紹介するには印象的な場面を見つけたり、あらすじを簡単に説明することが重要であることが分かった。また、登場人物の気持ちや行動が変化するところが物語の盛り上がりであり、面白いと感じられる場面であることが分かった。

小学校国語科単元計画【第3学年：伝国】

【単元のねらい】日常使われている簡単なローマ字表記の単語について実物や写真を提示することで関心を高め、ローマ字の読み書きができるようにする。

【単元のめあて】ローマ字の書き表し方の決まりを知り、読んだり書いたりしよう。

1時

《学習の見通しをもつ》

【めあて】身の回りで使われているローマ字を読もう。

【課題】日常生活の中でローマ字表記されているものにはどんなものがあるだろうか。

まとめ
振り返り

2時

《「ローマ字表」を使って、基本的なローマ字表記を習得する》

- 1 【めあて】ローマ字を見て、声に出して読む。
- 2 【めあて】ローマ字表を使って五十音の書き方を練習する。
- 3 【めあて】特別な書き表し方について練習する。

まとめ
振り返り

3時

《自分の名前や身の回りにあるものをローマ字で書こう》

- 1 【めあて】自分の名前をローマ字で書いてみよう
- 2 【めあて】教室にあるものをローマ字で書いてみよう

まとめ
振り返り

基本的なローマ字表記を学習することで「コンピュータのローマ字入力」につなげる

【単元の振り返り】(記述例) 日常で使われているローマ字がたくさんあることを知ることで、ローマ字に興味をもつことができた。ローマ字の読み書きができるようになった。書くときに形や大きさに気をつけて書くことができた。

小学校国語科単元計画【第4学年：話すこと・聞くこと】

【単元のねらい】点字や手話など誰もがより良く関わり合うことができるような工夫を探したりその良さを見つけたりすることについて、集めた資料を分類・整理しながら話の中心や発表の組み立てを考えることを通して、相手や目的に応じて理由や事例を挙げながら筋道を立て、話し方の工夫を考えて話すことができる。

【単元のめあて】だれもが関わり合えるような工夫とその良さを見つけ、4年生みんなで交流しよう。

集めた資料を分類・整理しながら話の中心や発表の組み立てを考える。

誰もが関わり合えるような工夫とその良さを見つける。

1次

《学習の見通しをもつ》

- 1 【めあて】だれもが関わり合えるような工夫とその良さを見つけ、お家の方に伝えるための単元の計画を作ろう。
【課題】「だれもがよりよく関わり合う」生活とはどのようなことかな。

資料を基に調査活動

まとめ
振り返り

2次

《発表の内容と組み立てを考える》

- 2 【めあて】資料「手と心で読む」を読み、誰もが関わり合うための工夫として自分が調べたいこと（課題）を考えよう。
3 【めあて】課題にあった調査方法を考えて、調査計画を立てよう。
4～6 【めあて】調べたことをカードなどに記録しながら、わかったことや気付いたことをまとめよう。
【課題】調べたことの中でも、自分の課題にとって大事なものとそうでないものがあるかな。
7～9 【めあて】一番伝えたいことを選び、組み立てや表現を工夫して発表原稿を書こう。
【課題】分かりやすい発表になるような「構成」「表現」「内容」のポイントは何か。
10/11 【めあて】分かりやすい発表になるように、発表原稿に合わせて写真や絵などの資料を用意しよう。
12/13 【めあて】聞き手を引き付ける発表になるように、発表の練習をしよう。

まとめ
振り返り

3次

《調べたことを発表して交流する》

- 14/15 【めあて】「だれもがよりよく関わり合う」ということについて、考えを深めるための発表会を開こう。

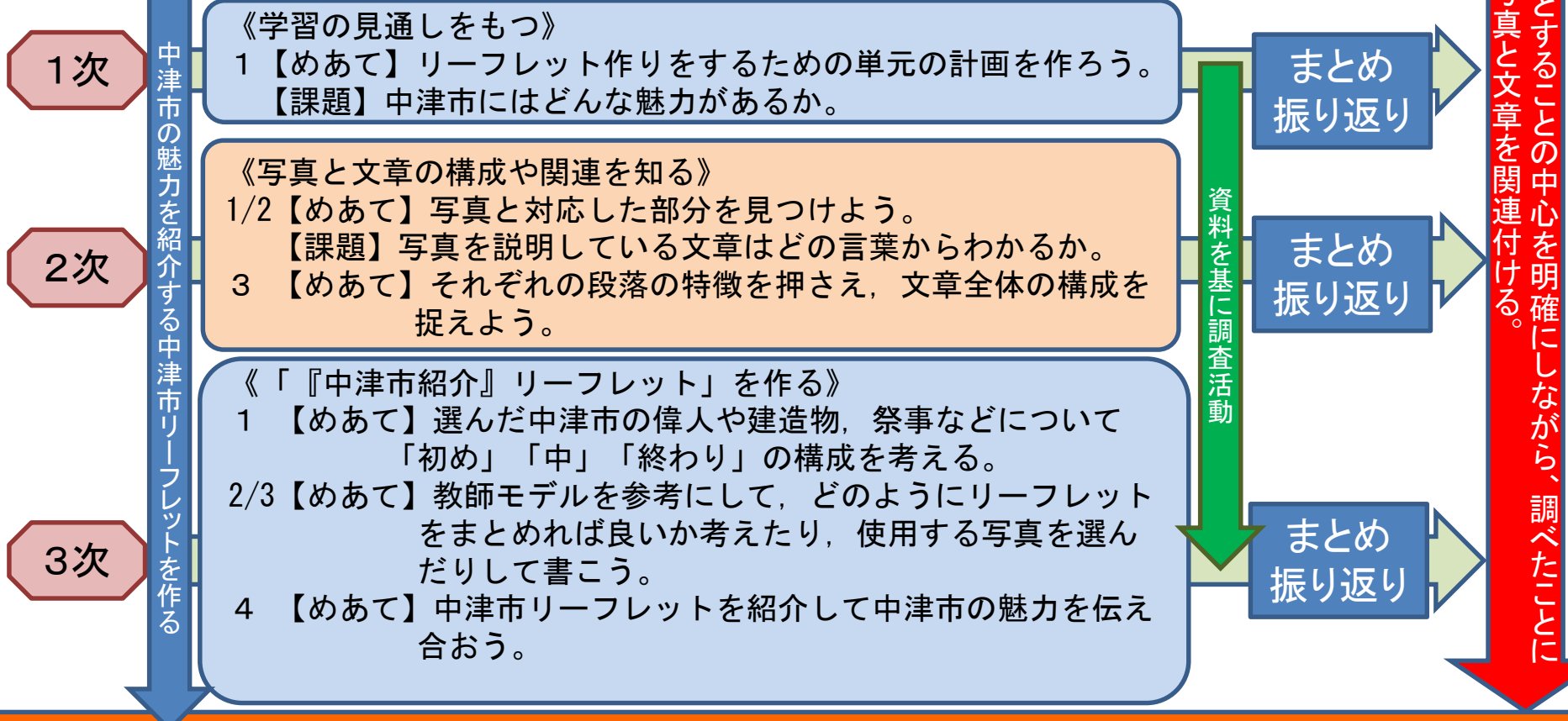
まとめ
振り返り

【単元の振り返り】(記述例)発表メモを作る時に、集めた資料を分類・整理することで、自分の課題にとって大切なものとそうでないものがあることに気付きました。音声ガイドや電話機の5にある出っ張りなど、これまで気づかなかったことにも意識して見つけていこうと思いました。

小学校国語科単元計画【第4学年：書くこと】

【単元のねらい】中津市の魅力を紹介する中津市リーフレット作りについて、書くことその中心を明確にしながらかつたことについて写真と文章を関連付ける事を通して、段落相互の関係に注意して文章を書くことができる。

【単元のめあて】中津市の魅力がぎゅっとつまった中津市リーフレットを作って、4年生全員で紹介し合おう。

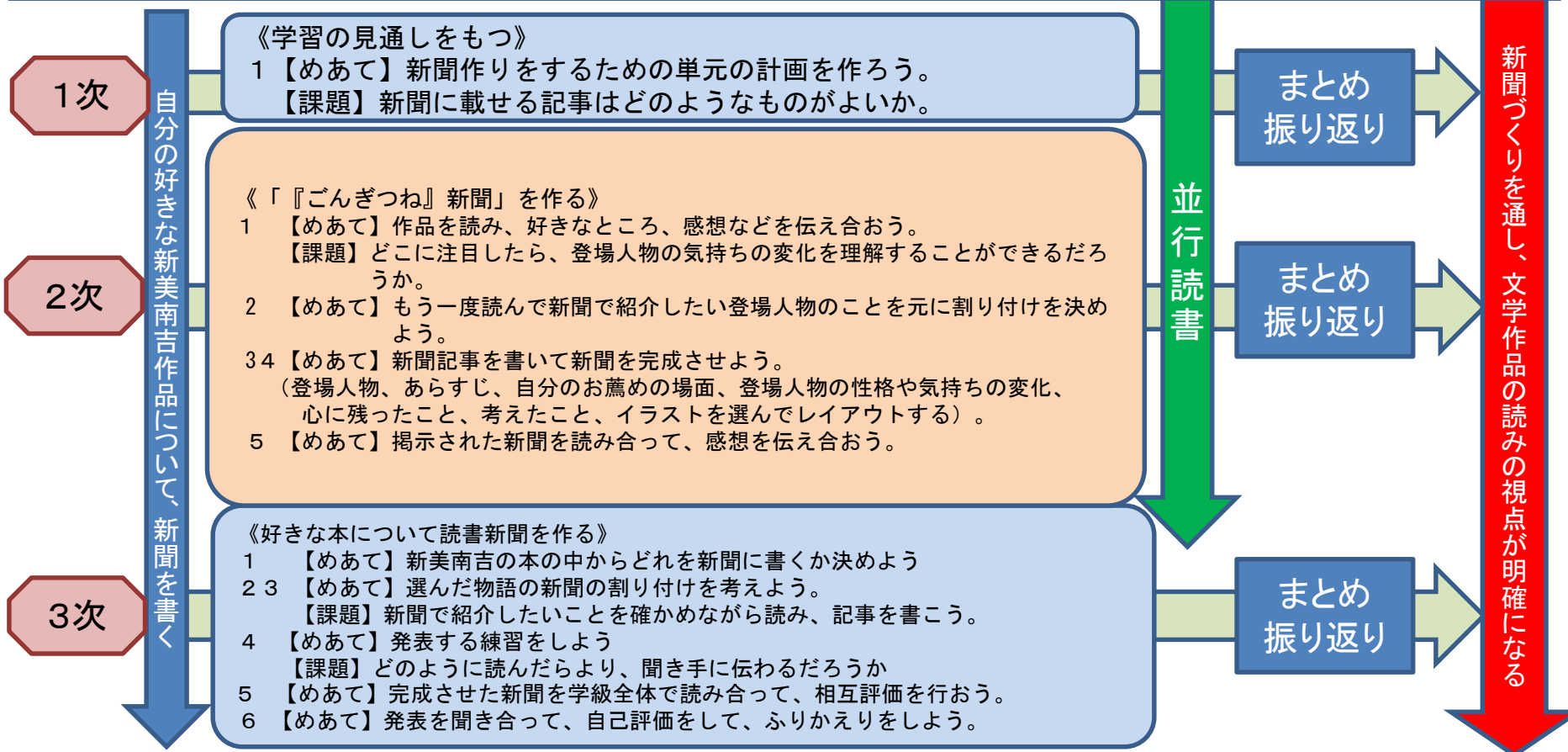


【単元の振り返り】(記述例)調べたことを写真と文章で対応させながら、内容のまとまりを段落にしていくことで分かりやすい文章になることが分かった。自分では気付かなかつた中津市の良さを知ることができた。これから、お祭りやお城に行ったり、特産物を食べたりして中津市のことをもっと伝えたくなつた。

小学校国語科単元計画【第4学年：読むこと】

【単元のねらい】登場人物の人物像や場面毎の気持ちの変化、描写の特徴、感想や考えたことについて交流し、それらの中から焦点化し、特に心に残ったことを新聞記事にまとめ、発表し合うことで、物語の理解を深め、想像を広げて読む力を高める。

【単元のめあて】新美南吉作品を読んで、その中の一冊を選び、新聞にまとめ、交流することで、作品の読みの視点を明確にし、物語をより深く理解しよう

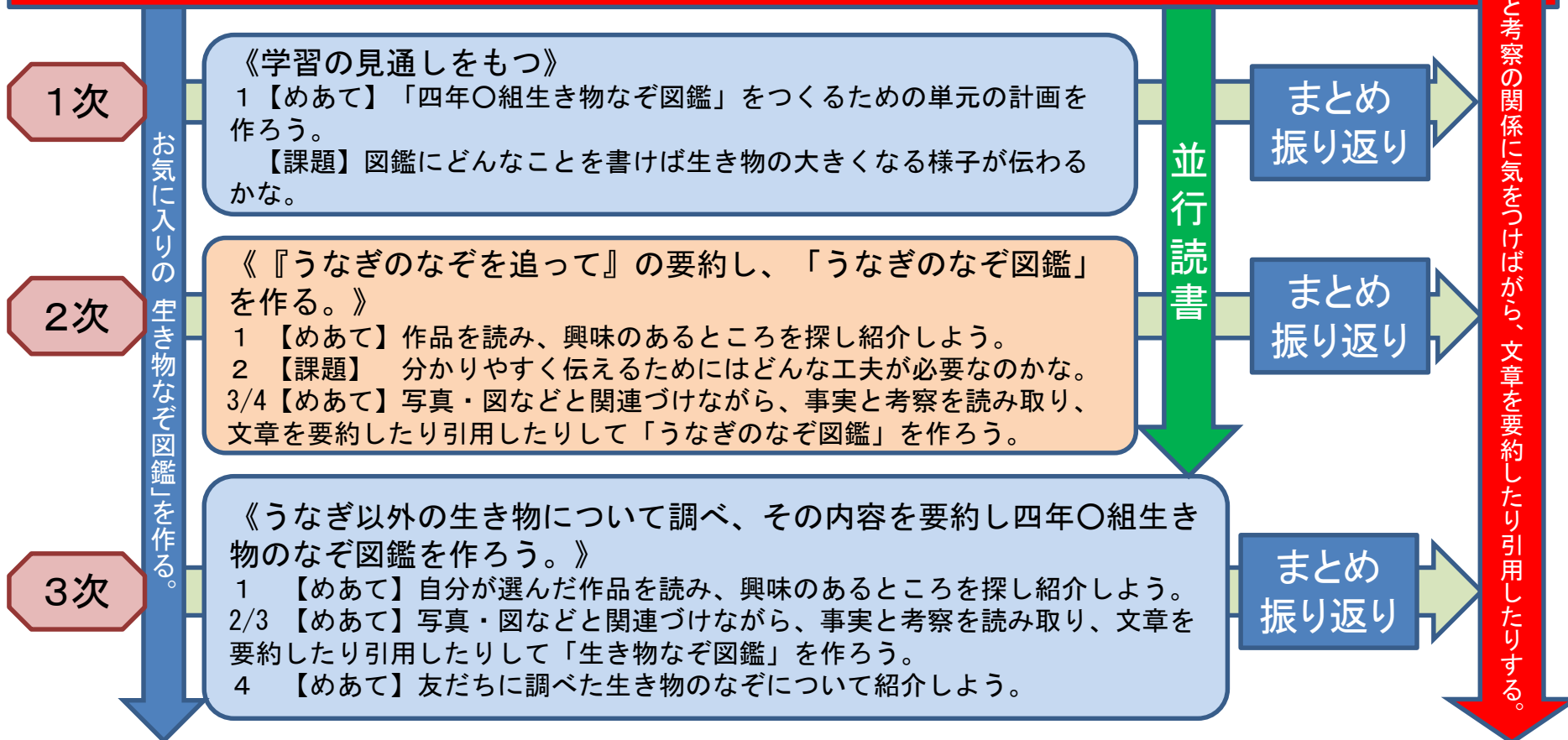


【単元の振り返り】(記述例) 物語のよさを紹介するにはまず、特に印象的な場面を見つけたり、登場人物の気持ちが変わっている所を見つけることが重要であることがわかった。それを伝えるにはだれがどのような行動や言葉なのかをはっきりさせて引用したり、それを元に自分で文章にまとめることで伝えられることがわかった。読書新聞では自分が選んだ同じ本の紹介を聞き、感じ方や感想の違いが面白かった。いろいろな発表を聞き、読んで終わるのではなく新聞にまとめ、聞き合うことで、さらに深く理解することができたと思う。

小学校国語科単元計画【第4学年：読むこと】

【単元のねらい】 事実と考察の関係に気をつけながら目的に応じて文章を読むことについて、お気に入りの生き物の成長過程を写真や図などと関連づけ「四年〇組生き物なぞ図鑑」を作る活動を通して、文章を要約したり引用したりして紹介する力を高める。

【単元のめあて】「四年〇組生き物なぞ図鑑」をつかって友だちに紹介しよう。

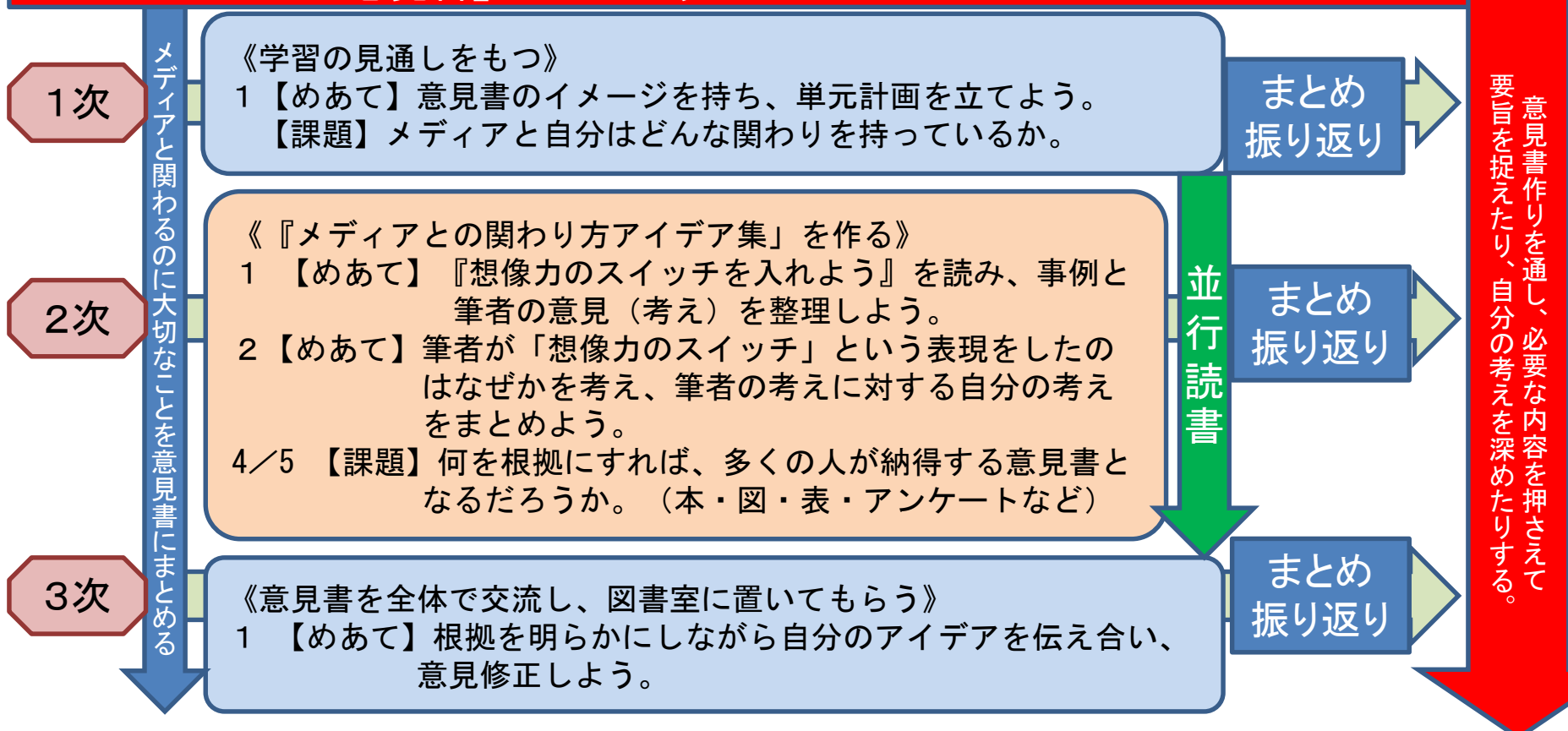


【単元の振り返り】(記述例) 生き物の謎を紹介する為には、自分の興味がある内容を写真・図などと関連づけ要約をすることで相手に分かりやすく伝えることができることが分かりました。文章の中から必要な語句を見つけ、短い文章にすると要約になることが分かった。

小学校国語科単元計画【第5学年：読むこと】

【単元のねらい】教材文やその他の資料を情報源としながら意見書にまとめる活動を通して、自分の考えを明確にするために必要な内容を押さえて要旨を捉えたり、自分の考えとの共通点や相違点を踏まえて、考えをまとめる力を高める。

【単元のめあて】 自分の考えの根拠となる情報を収集して『メディアとの関わり方意見書』にまとめよう

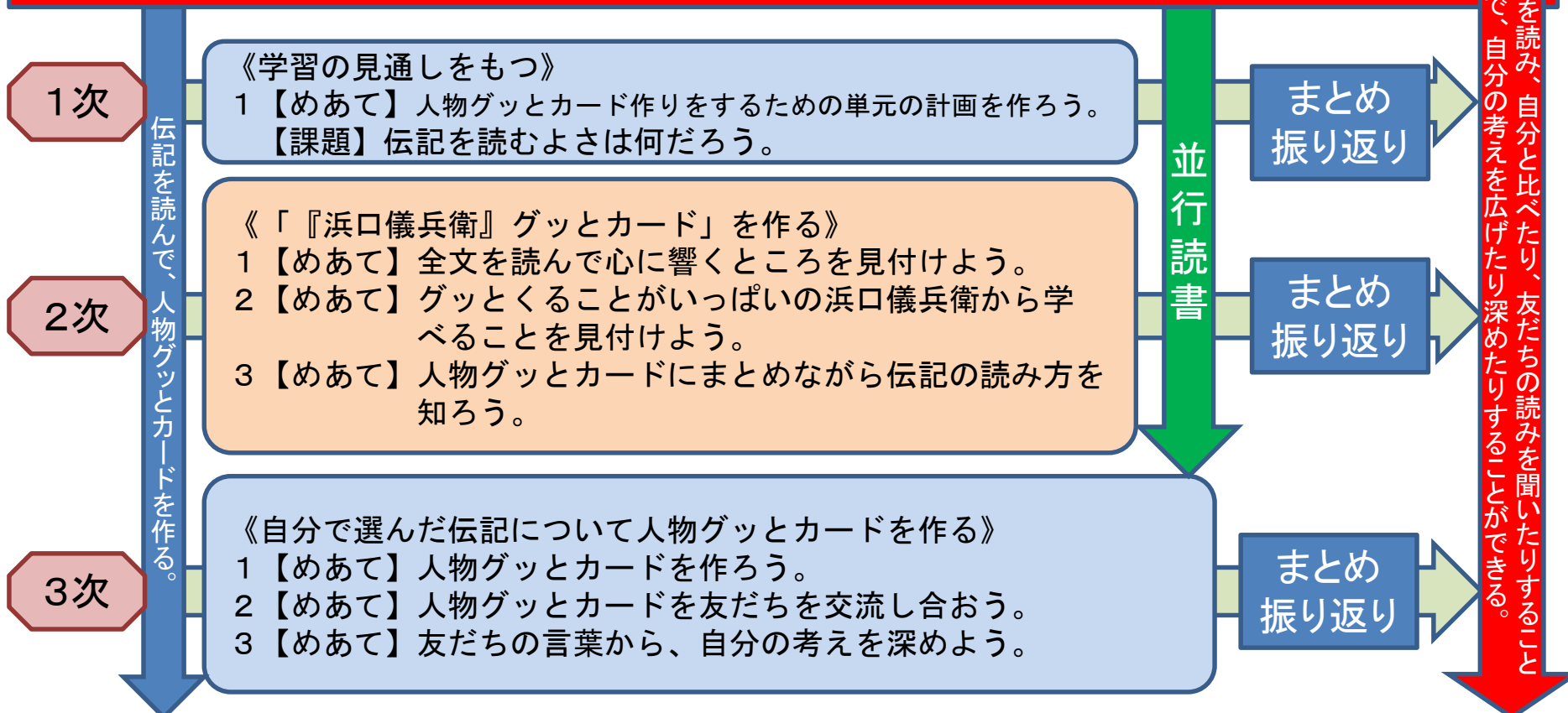


【単元の振り返り】(記述例)メディアと関わる時は、与えられた情報をそのまま受け取ってばかりではだめだ。その情報が、全て正しいとは限らない。もしかしたら、そのどれもに共感できないかもしれない。同じニュースであっても新聞社やテレビ局、インターネットなど、情報の出どころが違っていると受け取る側の印象も異なってくる。想像力のスイッチを入れて、いろいろな考え方をしたり、他の方法で調べたりして、正確な情報を得るようにしたい。

小学校国語科単元計画【第5学年：読むこと】

【単元のねらい】 登場する人物の業績や行動、人物像を読み、心に響いたところを紹介し合うことを通して、自分の経験や考え方と比べたり、友だちの読みを聞いたりしながら、自分の考えを広げたり深めたりする力を高める。

【単元のめあて】伝記を読んで、人物グッとカードを作って、友だちと交流しよう。



【単元の振り返り】(記述例)

ヘレンケラーは自分の困難なことにも打ち克ってすごい。私も困難なことに負けたくない。マザーテレサとキング牧師は人のために尽くしていることが似ていた。だから私も、少しでも人の役に立てるようにしていきたい。

小学校国語科単元計画【第5学年：読むこと】

【単元のねらい】本の魅力を伝えるテトラパンフレット作りを通して、登場人物の相互関係や心情、場面についての優れた叙述を選び、友だちと交流し、表現の工夫を見直しながら、自分の考えをまとめる力をつける。

【単元のめあて】テトラパンフレットを作って、「わらぐつの中の神様」の魅力を伝えよう

1次

《学習の見通しを持つ》

- 1 【めあて】魅力あるパンフレット作りをするための計画を立てよう。
【課題】パンフレットの四つの面に何を書けば、本の魅力が伝わるか。

まとめ
振り返り

2次

《「わらぐつの中の神様」のテトラパンフレットを作る》

- 1 【めあて】魅力を伝えるために、登場人物の関係を中心にあらすじにまとめよう。
- 2/3 【めあて】登場人物の人柄やものの見方・考え方、物語の構成、使われている言葉や表現の視点から「わらぐつの中の神様」を読み進め、まとめよう。
- 4 【課題】作者の伝えたい「わらぐつの中の神様」とは、何か。
- 5 【めあて】「人柄・関係」、「ものの見方・考え方」、「物語の構成」、「言葉や表現」の4つのグループで考えを交流しよう。
- 6 【課題】キーワードの「相手を思いやる心」は、どの面に入れるか。

まとめ
振り返り

3次

《「わらぐつの中の神様」の魅力を伝える交流会をする》

- 1 【めあて】魅力が伝わるテトラパンフレットになっているか、交流会を開こう。

振り返り

パンフレット作りを通して、魅力が伝わる優れた叙述や人物の心情、相互関係の表現を工夫しながら、自分の考えをまとめる。

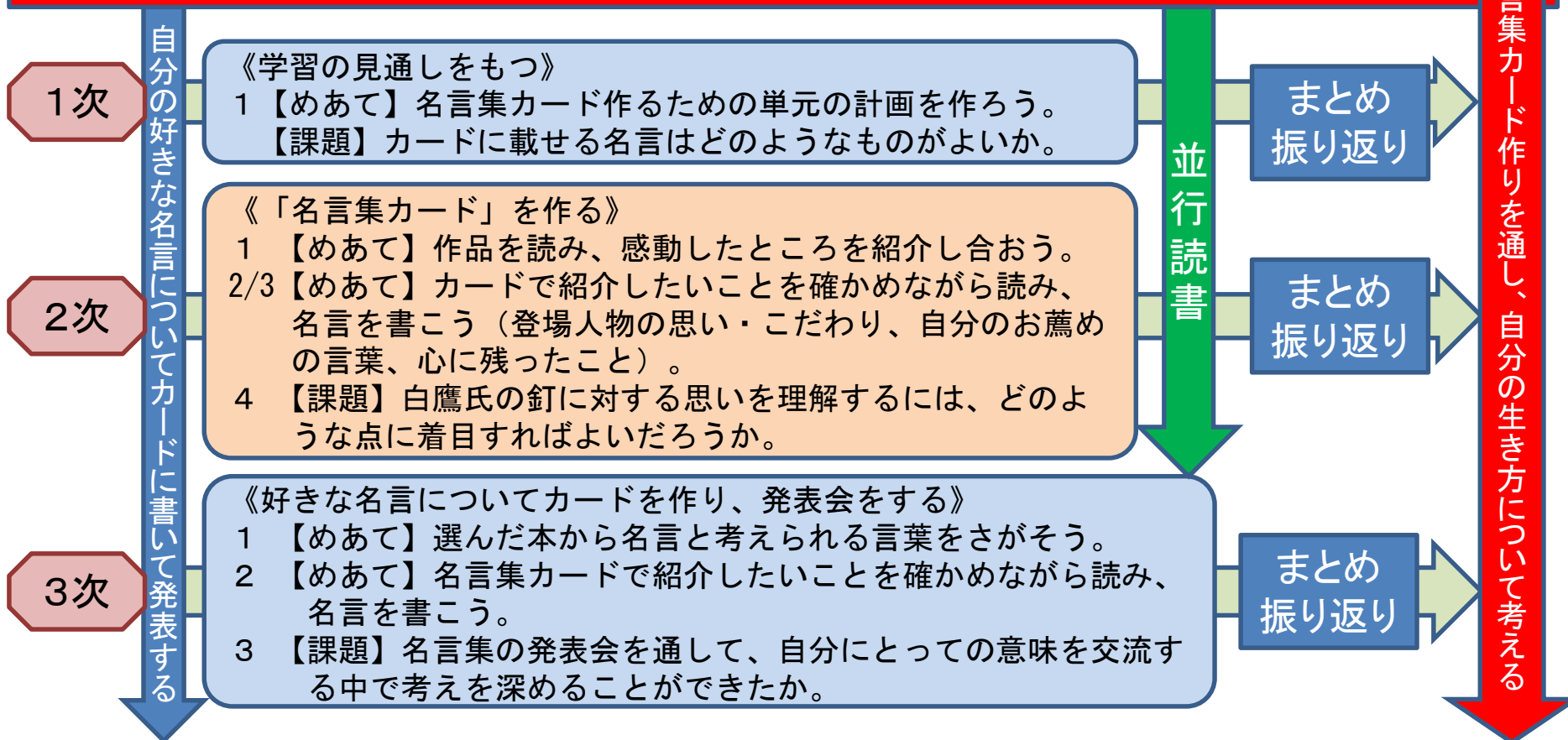
【単元の振り返り】

- 「登場人物の人柄・相互関係」、「ものの見方・考え方」、「物語の構成」、「言葉や表現」の4つの視点からパンフレットが構成できているか。
- 物語の優れた叙述に対しての、自分なりの考えがまとめられているか。

小学校国語科単元計画【第5学年：読むこと】

【単元のねらい】生き方を学ぶ名言集カード作りを通して、伝記という人物の生き方や人生を描いた作品を読む楽しさに気づき、自分の考え方や生き方に取り入れながら読む力を高める。

【単元のめあて】名言集カードを作って、生き方から学んだことの発表会を開こう。

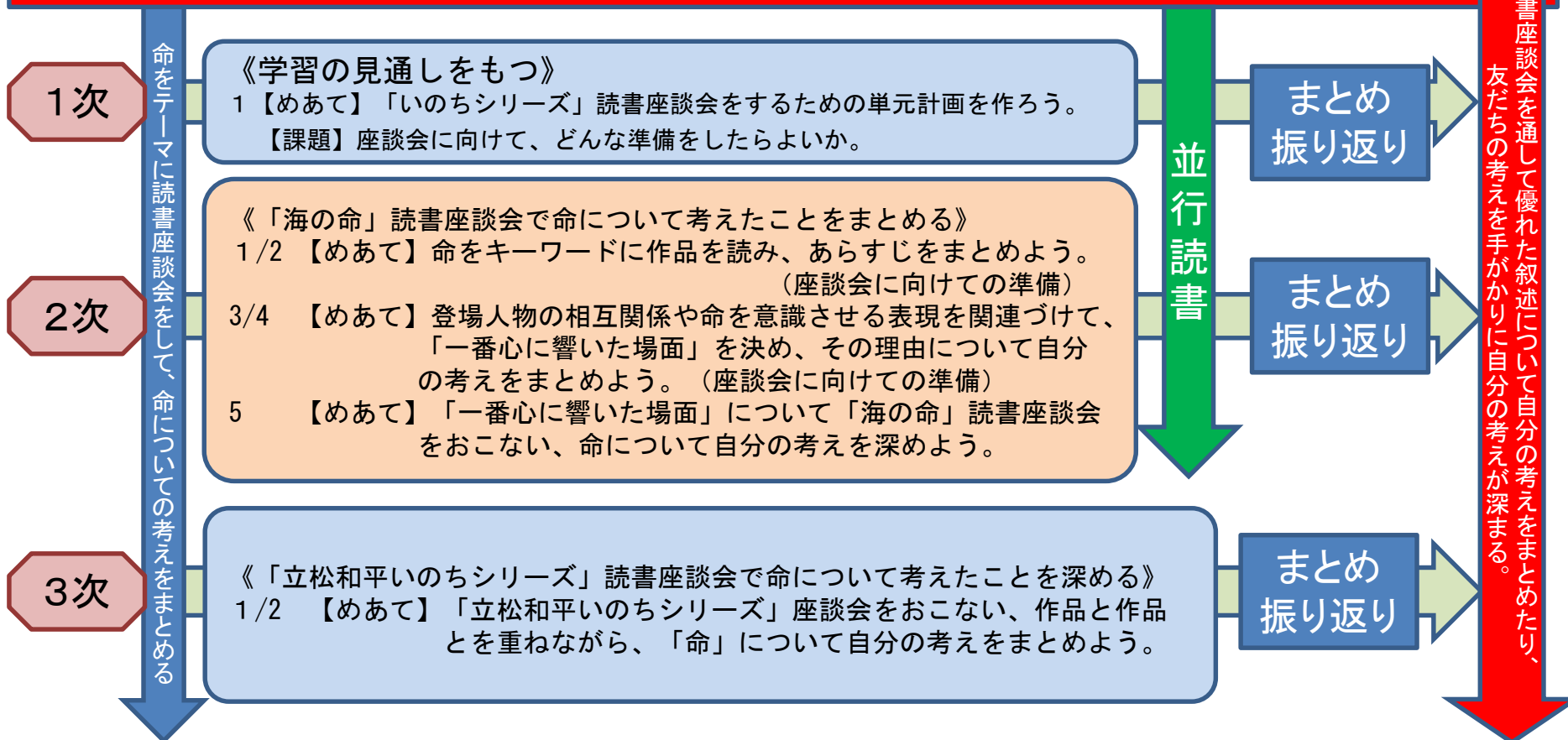


【単元の振り返り】(記述例)伝記を読む時に、その人の言動や名言と考えられる言葉を書き抜いたりすることで、その人の生き方や考え方をよく理解できることがわかった。白鷹さんの言動から釘に対する強い思いがよく分かった。また、名言集カードの発表会では、言葉の意味することから、これからの生き方を考える参考になった。

小学校国語科単元計画【第6学年：読むこと】

【単元のねらい】命をテーマにした読書座談会に取り組むことを通して、考えたことや感じたことをまとめることができるようにする。また、座談会で語り合うことで、自分と友達の共通点や相違点を明らかにし、自分の考えを広げたり深めたりする力を高める

【単元のめあて】物語を読んで、命について考えたことや感じたことを読書座談会で聴き合おう

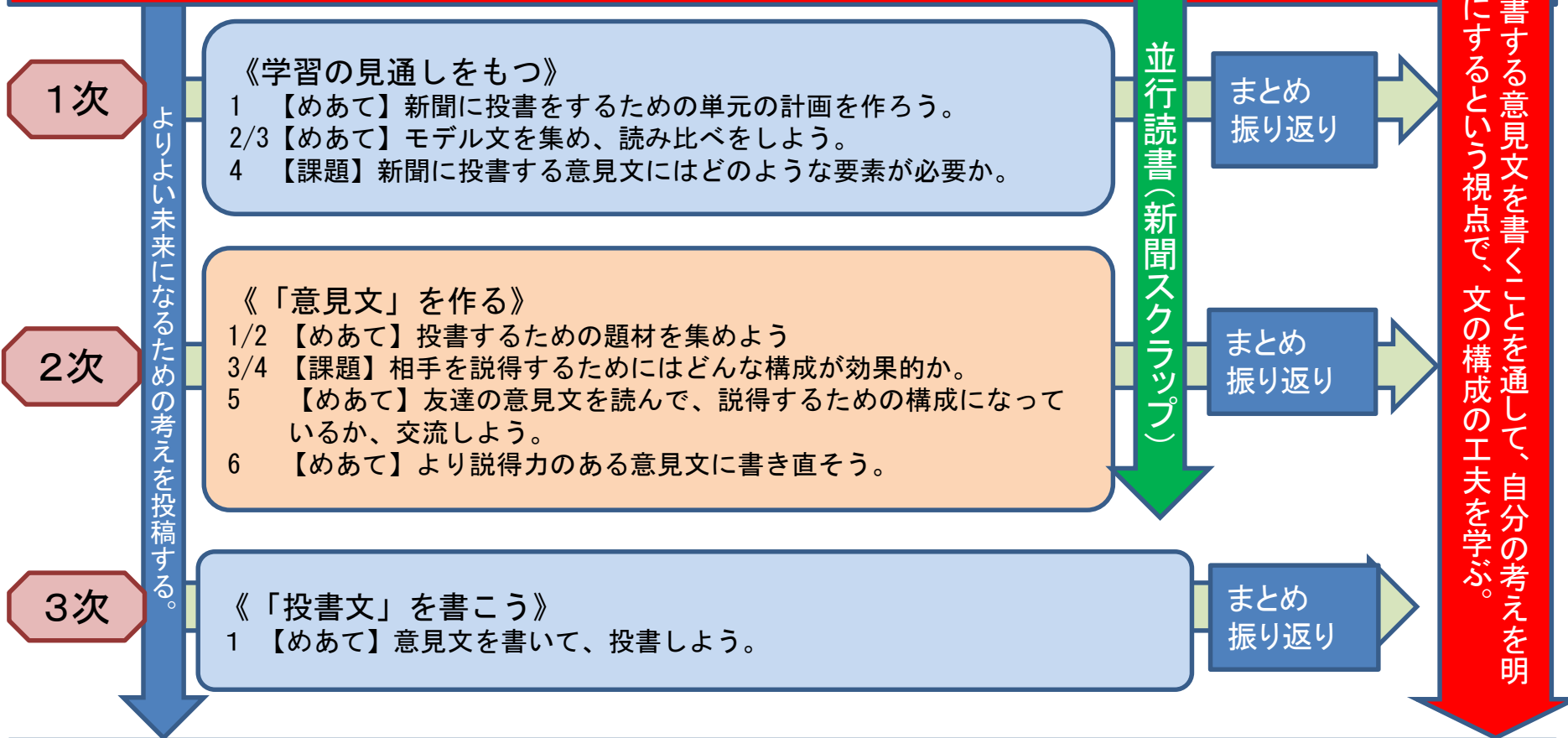


【単元の振り返り】(記述例)命とは、自然のめぐみからぐるぐると回って、そこからつながって次に続くものだと思う。座談会を通して、自分と友だちの意見を比べ、考えて聴き合うことができた。友だちの考えを聴くことにより、自分の考えが深まったと思う。

小学校国語科単元計画【第6学年：書くこと】

【単元のねらい】よりよい未来になるための考えを意見文にする活動を通して、自分の考えを明確にするため、文の構成に工夫を考える力を高める。

【単元のめあて】よりよい未来になるための意見文を新聞に投稿しよう。

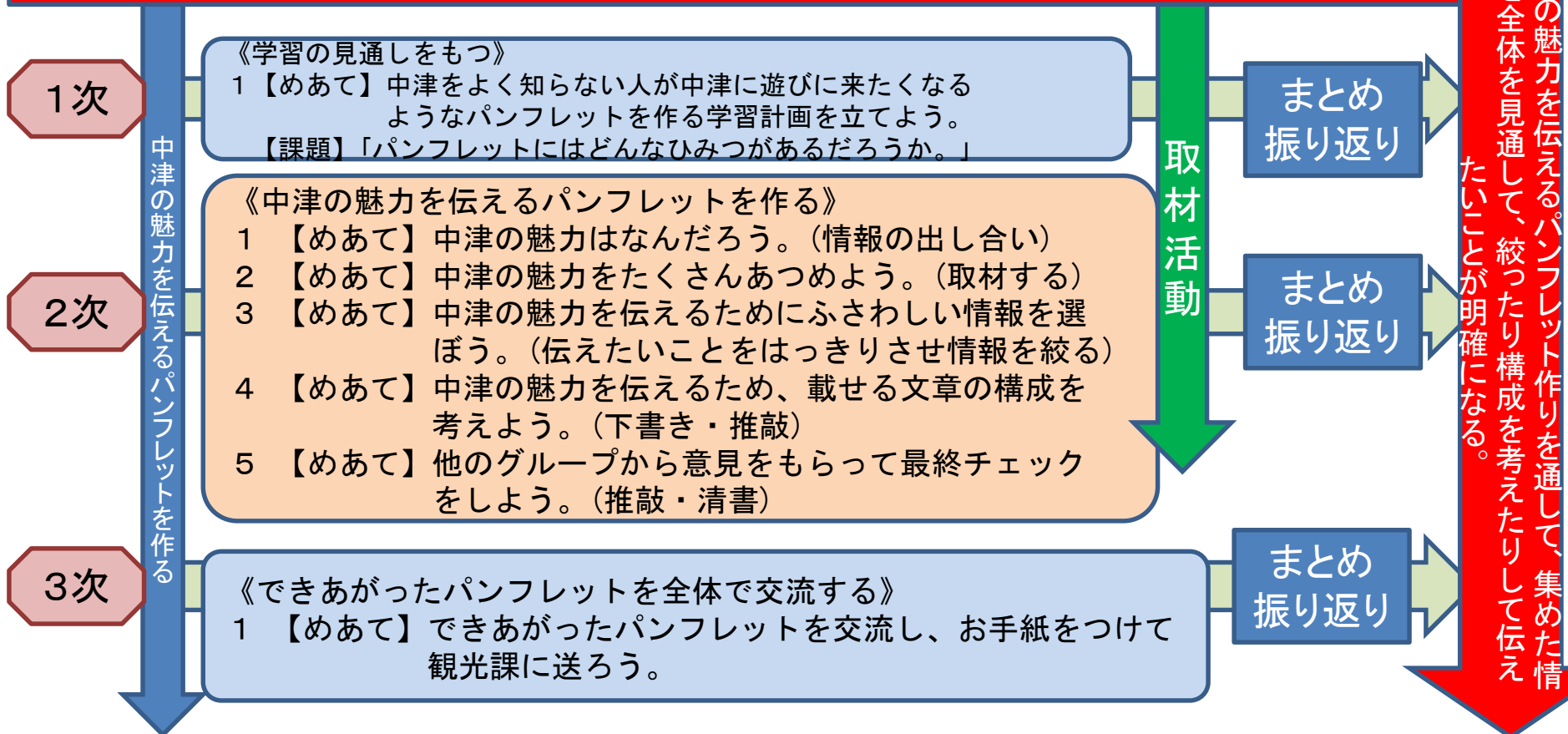


【単元の振り返り】(記述例)自分の意見をはっきりと書いてから、誰もが共感できる理由を挙げることが大事だとわかった。最初と最後に自分の意見を書くことと伝わりやすかった。

小学校国語科単元計画【第6学年：書くこと】

【単元のねらい】中津の魅力を伝えるパンフレット作りを通して、集めた事柄を全体を見通して整理したり、構成の効果を考えたりする力を高める

【単元のめあて】中津の魅力を伝えるパンフレットを作って、市役所の観光課においてもらおう。



【単元の振り返り】(記述例)パンフレットを作るときには、まず調べた情報を整理することが大切だと感じた。一番伝えたいことをはっきりさせてから情報を絞っていくことができた。どんなキャッチコピーがいいか、何回も会議した。

小学校国語科単元計画【第6学年：伝国】

【単元のねらい】 熟語の成り立ちについて関心を持ち、その構成についての理解を深める

【単元のめあて】 熟語の成り立ちや構成について学んだことを活かして熟語を作ろう。

学んだ熟語の構成を使って熟語を作ろう

1時

1 【めあて】 熟語の成り立ちや構成について知ろう。

【課題】 熟語をつくっている漢字の意味と熟語の意味には関係があるのだろうか。

まとめ
振り返り

2時

2 【めあて】 学んだ熟語の成り立ちや構成を使って、熟語を作って発表しよう。

【課題】 みんなが発表した熟語はどのような構成になっているのだろうか。

まとめ
振り返り

漢字の意味を調べて熟語の成り立ちを考えたり熟語を作ったりする中で、その構成についての理解を深めることができる。

【単元の振り返り】(記述例) 文章にすると長くなる内容も、漢字のもつ意味を考え熟語で表すことで言い表した同じ内容を短く表すことができるのだなと思った。